

<平成 25 年度>

## 政策企画部の取り組み実績

企画課  
秘書課  
広報課

市民相談課  
人権政策室

### ■ 基本方針 ■

今後、人口の減少が予想され、自治体が選択される時代となる中、本市が「選ばれるまち」として発展していくためには、市民ニーズを的確にとらえ、特色あるまちづくりを進めていかなければなりません。

そのためにも、広く市民の声を聴き、その声を施策につなげるとともに、特色ある施策や本市の魅力を市内外に発信していきます。

平成25年度は、特に、本市の都市ブランドを推進する体制を強化し、健康医療、教育文化に関する施策を市内外に発信します。また、本市の将来像を示す総合計画の策定に着手します。

さらに、平和の尊さを次の世代に伝える平和施策を推進するとともに、一人ひとりの人権が尊重されるまちづくりを進めます。中でも、市民満足度調査で重要度が高いにも関わらず満足度の低かった「差別や暴力をなくし、人権を尊重する」施策については、DV被害者支援を充実することで推進を図ります。

#### 実績

- ・外部メディアには130件以上の記事を提供し、日刊紙にのべ160回以上取り上げられた。
- ・さまざまな角度から人権・平和・男女共同参画に関する啓発（映画や講演会等）を実施した。
- ・枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」を4月に開設した。

### I 重点施策・事業

#### ◆第5次枚方市総合計画の策定に着手

長期的かつ計画的な行政運営の指針である第5次枚方市総合計画の策定に向けて、その基礎資料となる市民意識調査や将来人口推計などの

調査を実施します。また、若手職員らによる研究チームを設置するとともに、市民からの意見聴取方法などについても研究します。

#### 実績

- ・平成25年6月から市民意識調査や将来人口推計などの調査を順次実施した。
- ・平成25年6月から平成26年3月まで若手職員による研究チームを設置し、将来の課題等について研究を行った。
- ・平成25年12月から市民によるまちづくりワークショップを開催した。（平成25年度は、全8回のうち5回実施）
- ・平成26年3月に総合計画審議会へ計画策定を諮問した。

#### ◆平和施策や人権施策の推進

3月1日の「枚方市平和の日」に平和フォーラムと平和の燈火（あかり）を開催し、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に伝える取り組みを全国発信します。

また、人権が尊重されるまちづくりの実現に向け、より多くの市民が、人権問題を身近に感じ考える機会となるよう講座や映画会など多様な人権啓発事業を展開します。

#### 実績

- ・3月1日の「枚方市平和の日」に平和フォーラムと平和の燈火（あかり）を市内大学等で構成する実行委員会形式で実施した。（参加人数 約1,200名）
- ・特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会と連携し、自らの生き方を語る講座「生きること」や人権週間事業に講演会を開催するなど多様な人権啓発事業に取り組んだ。（参加人数 803名）

#### ◆総合文化施設整備計画の策定

市民の文化芸術活動を支え、枚方市駅周辺の賑わいの創出につながる総合文化施設整備計画を策定するとともに、早期着工に向けた取り組みを進めます。

##### 実績

- ・総合文化施設の早期着工に向けて、平成26年2月に整備計画（案）を策定した。

#### ◆都市ブランドの推進

本市の都市ブランドを市内外に発信し、本市の魅力を高めるため、市政アドバイザーと市長との定期的な意見交換を行うとともに、効果的なブランドの推進を担う「ブランド推進チーム」を発足します。

##### 実績

- ・市政アドバイザーと市政運営等について計7回の意見交換を行った。
- ・7月に都市ブランド推進チームを設置し、都市ブランドの効果的な発信方法等について調査・検討を行った。

#### ◆情報発信リーダーを活かした情報発信

各部局に配置している情報発信リーダーを活かして、市の情報を積極的かつ効果的に発信し、本市の魅力や推進する施策を広く市内外へPRします。

##### 実績

- ・情報発信リーダーの広報力向上に向け、ホームページの効果的な活用方法や新聞記者や市政アドバイザーによる講演など研修会を3回実施した。また、年2回の情報発信予定の提出にあわせてリーダーとして取り組むことの確認や積極的な情報発信を働きかけた。また、各リーダーも、部内会議や研修の開催、分かりやすい表現の検討、情報発信の進捗管理などに取り組んだ。

#### ◆広聴機能の充実

市民の声を聴く手法として、市政モニターや携帯電話・スマートフォンを活用したアンケートの検証を行い、これらを統合した市政モニタリング事業として再構築していきます。

また、市政に関する課題について、市民と市長が対話を行う「ひらかた未来トーク」を昨年の年5回から8回に増やして開催します。

##### 実績

- ・市政モニタリング事業の再構築として、市政モニター制度や携帯・スマホアンケートの検証を行い、さまざまな広聴手法の特徴等を取りまとめ、整理を行った。
- ・「ひらかた未来トーク」については7回開催した（台風による被災のため1回中止）。

#### ◆DV被害者の支援

枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」を4月に開設し、DV被害者が安心して相談できる環境の充実を図ります。

##### 実績

- ・同センターに専門相談員を配置し、被害者支援の充実を図った。DVに関する相談件数は前年度と比べて約2倍となった。

## Ⅱ 行政改革・業務改善

### <行政改革実施プラン（前期）の改革課題>

改革課題	取り組み内容・目標
1. 広報機能の充実	情報伝達手段としてのホームページの重要性の高まりを受け、閲覧性や速報性の充実を図る。 また、広報ひらかたにおいて、小学生を対象にした記事を掲載する。

#### 実績

- 各課職員対象のホームページ研修や情報発信リーダー研修を実施しホームページの強化に努めた。また、ツイッターについては画像を添付するなどより効果的でタイムリーな情報発信を実施した。フォロワーは1年間で約850名増。
- 広報ひらかたでは子どもや若者向けの企画を実施。8月号で小学生対象の平和特集を掲載し授業や教員研修で活用された。  
また、若い世代に手にとってもらえるよう、裏表紙で小学生クイズや人気サイト「枚方っしん」との共同企画を掲載した。

改革課題	取り組み内容・目標
4. 広聴機能の充実	市政モニタリング事業を再構築するとともに、「ひらかた未来トーク」の充実を図る。

#### 実績

- 市政モニタリング事業の再構築として、新たに開始した携帯・スマホアンケートを含め、さまざまな広聴手法の特徴等を取りまとめ、整理を行った。
- 「ひらかた未来トーク」については、身近なテーマ設定やテーマに沿った施設見学、参加者以外の市民意見の事前聴取、また回数を増やすなどの工夫を行った。

改革課題	取り組み内容・目標
5. 新たな情報提供サービスの開始	コールセンター導入に向けた具体案を策定する。

#### 実績

- コールセンターの導入に向けた考え方を取りまとめ、今後の取り組み予定などについて、一定の方向性を確認した。

改革課題	取り組み内容・目標
6. 施策評価制度の確立	施策評価を次の施策展開につなげるため、評価結果における所管部署の明確化を図る。

#### 実績

- 施策評価シートを見直し、所管部署の明確化を図った。

改革課題	取り組み内容・目標
15. 新たな総合計画の策定	平成27年度の新総合計画策定に向け、市民意識調査や将来人口推計などの調査を実施する。

#### 実績

- 市民意識調査や将来人口推計などの調査を実施した。
- 若手職員による研究チームを設置し、将来の課題等について研究を行った。
- 市民によるまちづくりワークショップを開催した。（平成25年度は、全8回のうち5回実施）
- 総合計画審議会に計画策定を諮問した。

改革課題	取り組み内容・目標
16. 施策における「選択と集中」のシステムづくり	施策単位の課題を明確にしたうえで事業計画を立案するとともに、事業計画公開時に課題への対応状況を明らかにする。
<b>実績</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>各所管部署が事業計画を立案する際に、施策単位の課題を確認できるよう施策単位ごとに所管事務を提示した。また、事業計画の公表についても、表記を工夫した。</li> </ul>	

改革課題	取り組み内容・目標
29. 外郭団体等における中期的な「経営プラン」の策定	株式会社エフエムひらかた・特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会の中期的な「経営プラン」の策定を要請し経営健全化を促進する。
<b>実績</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社エフエムひらかたでは、市の要請に基づき、平成26年3月に「経営改善プログラム」を策定した。</li> <li>特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会に中期的な「経営プラン」を平成27年度までに策定するよう要請を行った。</li> </ul>	

改革課題	取り組み内容・目標
30. 都市間連携の充実	市民サービスの向上につながる広域連携の取り組みについて、近隣の自治体との意見交換や先進事例の研究に努める。
<b>実績</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>北河内7市で構成する北河内都市連絡会において、広域連携の取り組みについて意見交換を行った。</li> </ul>	

#### <事務事業総点検に係る対応>

事務事業	取り組み内容・目標
施策評価運営事務	施策評価の結果を次年度以降の予算・事業計画によりの確に反映できる制度へ改善する。
<b>実績</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>予算や事業計画の立案時に、施策評価に基づいた検討ができるよう施策単位ごとに所管事務を提示した。</li> </ul>	

事務事業	取り組み内容・目標
F M放送活用事業	災害時の情報発信体制の強化を図るとともに、経営の自立性の確保に向けたプラン策定の要請・放送委託料の見直しを行う。
<b>実績</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の情報発信体制の強化として、市(広報課及び危機管理室)による定期的な割り込み放送訓練を実施した。また、災害時や災害が予測されるときは連携を密にとり、情報の共有化と迅速な情報発信に取り組んだ。FMひらかたでは災害マニュアルや緊急放送に必要な衛星電話の更新、放送ツールの強化として新たにNTT回線を1本増設した。</li> <li>FMひらかたに「経営改善プログラム」の策定を要請するとともに、委託料の見直しに取り組み、26年度予算は前年度比で311万円削減した。</li> </ul>	

事務事業	取り組み内容・目標
市政モニター実施事業	これまでの市政モニター制度や携帯電話やスマートフォンを活用したアンケートの検証を行い、これらを統合した市政モニターリング事業として再構築する。

#### 実績

- ・市政モニターリング事業の再構築として、市政モニター制度や携帯・スマホアンケートの検証を行い、さまざまな広聴手法の特徴等を取りまとめ、整理を行った。

事務事業	取り組み内容・目標
男女共同参画啓発事業	第2次枚方市男女共同参画計画に基づく各種啓発事業を実施する。

#### 実績

- ・幅広い市民の参加を目指して講座内容等を工夫し、男女共同参画週間事業などの各種啓発事業を実施した。(参加人数 1,119名)

#### <業務改善運動のテーマ・目標>

テーマ	取り組み内容・目標
紙ベースの会議資料の削減	庁内会議の配布資料をバインダーに綴り、訂正時に資料の一部差し替えで対応することなどにより、紙ベースの会議資料の削減を図る。

#### 実績

- ・部内において周知徹底し、会議等の配布資料の訂正については、一部差し替えに努め、会議資料の削減を図った。特に都市経営会議などで使用する資料を大幅に削減することができた。

### Ⅲ 予算編成・執行

- ◆平成25年2月に本館1階市民課に「市政情報モニター」を設置し、年間約250万円の広告収入を確保しました。

#### 実績

平成25年度は年間250万円の広告収入を確保。28年1月末までの契約のため、26年度も同様の金額を確保した。

- ◆平成24年度事務事業総点検の結果を踏まえ、予算編成において事業内容や経費等の精査を行い、FMひらかた放送委託料を対前年度比約435万円削減するなど、部全体の経常経費を対前年度比489万円削減しました。

#### 実績

- ・平成25年度のFMひらかた放送委託料は前年度比で435万円削減した。

### Ⅳ 組織運営・人材育成

- ◆災害時の情報発信体制をより確実なものにするため、連絡体制や参集方法、情報発信方法などについて詳細なマニュアルを作成します。

#### 実績

- ・広報課の災害対応マニュアルをもとに部の災害対応マニュアルを作成するとともに、緊急時におけるホームページでの発信方法について部内研修を実施した。

- ◆若手職員を対象に、部内各課の重点事業についての研修会を開催し、市の業務に対する幅広い知識や視野の向上を図ります。

#### 実績

- ・市の業務に対する知識や視野の向上を図るため、各種研修会に部内の若手職員が積極的に参加した。
- ・「総合計画と今後の行政課題について」の講演会に参加
- ・「男女共生フロア・ウィル」や「配偶者暴力相談支援センター機能」をテーマとした研修会を実施
- ・「接遇」をテーマとした研修会を実施

## V 広報・情報発信

### ◆ホームページの充実

平成24年度の施策評価結果を踏まえ、より正確でわかりやすい市ホームページをめざします。具体的には、市政ニュースの迅速な更新、記事掲載終期の徹底、検索のしやすさの向上などに努めていきます。

#### 実績

- ・各課が迅速かつ適切に情報の更新や掲載ができるよう、各課ホームページ担当者の操作研修を行い、約150名が参加した。また、ツイッターの積極活用などタイムリーな情報発信に努めた。
- ・リンク切れや不要なページなどの定期的なチェックやトップページ各コーナーの効果的な活用に取り組んだ。
- ・ライフイベントの「他界」ページを分かりやすく改善した。

### ◆情報発信力の強化

情報発信リーダーが本市の魅力や施策を効果的に発信することができるよう、サポートを行います。今年度は、マスコミ関係者など専門的知識のある講師による研修会の開催や先進的事例を紹介する場を設定、リーダー同士の意見交換会の開催などに取り組めます。

#### 実績

- ・情報発信リーダーの広報力向上に向け、研修会を3回実施した。内容はホームページの効果的な活用方法、新聞記者や市政アドバイザーによる講演など。